

1か月健診について

- ・ 生後1か月は母子ともに丁寧な観察、課題の有無、医療・保健行政との連携した支援が重要。
- ・ 現状、1か月児は産科医療機関で健診しており、国の示す診察項目は実施済みと考えられる。
- ・ 国の示す健診票を使用するが、質問項目や表現などを追加・修正の検討が必要。

乳児期の健診について

- ・ 乳児健康診査2回は、受診時期や健診内容を決めていないことで健診結果を活用できていない。健診時期や健診項目を決めたほうがよい。
- ・ 現行の3～5か月、7・8か月健診は、実施時期は適切であるが、健診票などの見直しは必要。
- ・ 乳児期は予防接種等でも小児科を受診する機会が頻回にあり、現行の乳児健診で十分である。
- ・ 1歳までの健診に精神発達の項目を盛り込むとすれば、発語や人見知りなどの言語社会性の発達が確認できる12カ月頃が考えられる。
- ・ かかりつけ医が市外の場合もあるため、受診できる医療機関が市内に限定されることは、受診率が低くなる要因の1つとして挙げられる。
- ・ 自己負担の軽減も受診しやすい環境となるのではないか。

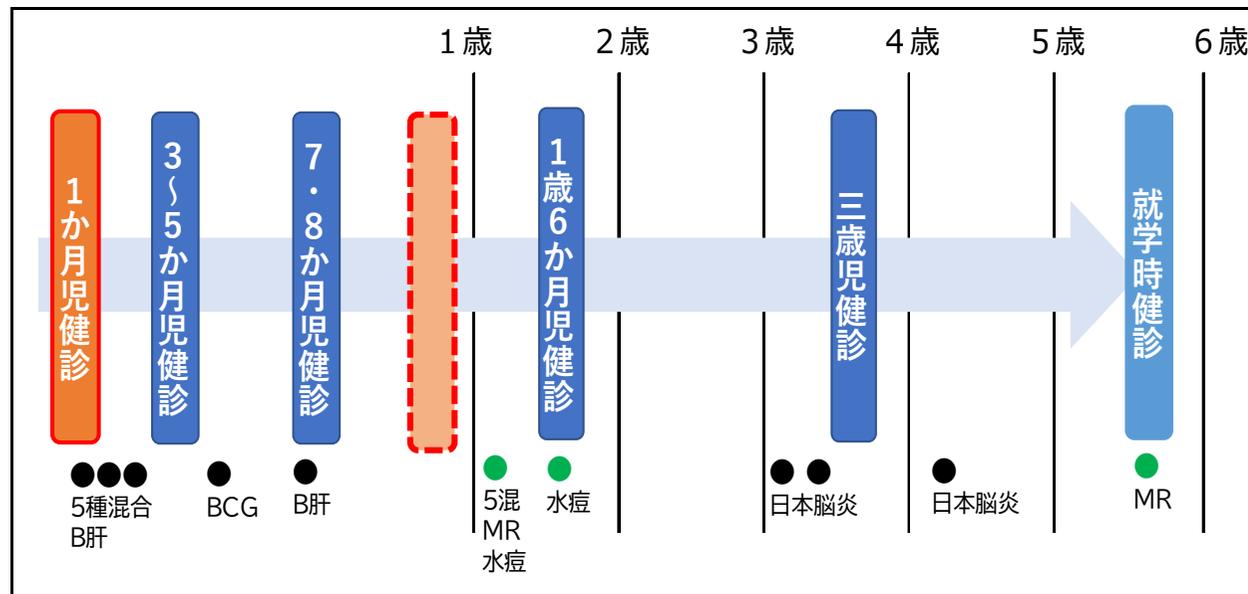
【まとめ】

- 乳児健診の受診時期や健診項目を指定する
- 受診率向上のため、自己負担の軽減や受診の利便性を高める方法を検討する

岡山市の乳幼児健診

■岡山市の乳幼児健診

- ・ 乳児一般健康診査① ⇒ 1か月児健康診査
- ・ 3～5か月児健康診査 ⇒ 変更なし
- ・ 7・8か月児健康診査 ⇒ 変更なし
- ・ 乳児一般健康診査② ⇒ 12か月前後の健診
- ・ 1歳6か月児健康診査
- ・ 三歳児健康診査



■健診受診率等(R5年度)

	受診者数	受診率	自己負担	健診方法	使用可能年齢	償還払い	使用できる地域
乳児一般健診①	4,659 人	94.4 %	無料	個別	1歳に達した月の月末まで	無	県内
乳児一般健診②	3,705 人	75.1 %	無料	個別	1歳に達した月の月末まで	無	県内
3～5か月児健診	4,720 人	96.1 %	無料	個別	3～5か月児	無	県内
7・8か月健診	4,146 人	82.2 %	3,140円	個別	7・8か月児	無	市内(特定の医療機関)
1歳6か月児健診	5,071 人	97.4 %	無料	集団	1歳6か月～2歳	-	-
三歳児健診	5,274 人	96.0 %	無料	集団	3歳6か月～4歳	-	-

※乳児一般健診対象者数:令和5年10月1日時点0歳住基人口4,936人
 幼児検診対象者数:各健診の受診券発行部数